

## 平成14年9月9日 第1回 庁内合併研究プロジェクト会議 議事録

### 1. 委嘱状の交付について

宇佐見企画振興課長より各委員へ委嘱状の交付

### 2. 研究プロジェクト立上げについて(企画振興課長挨拶)

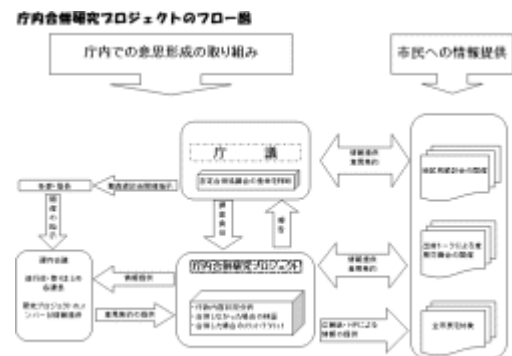
- ・地方分権、財政逼迫、広域化、少子高齢化、IT化、高度多様化する住民要望が山積し、地方自治体を取り巻く行財政情勢は益々厳しさを増しており、今、大きな転換期にある。
- ・自治体は自らの地域のあるべき姿を明確にし、それを推し進めるためにどのような方向性を持って、自治体運営をしていくか、また、どのような形で公的サービスをしていくことができるかが問われている。
- ・8月7日、総務省より山崎室長を招聘し、市町村合併についての講演会を開催し、沿線も含め150名の参加があった。
- ・本市としても、これを受けて、長期的・広域的な視野に立って合併等について議論を深めながら、自らの地域の行財政の現状や今後の見通しについて、市民に正確に情報を伝え、そのうえで、合併のメリット・デメリットの情報開示をしていきたい。
- ・本研究プロジェクトは、「合併ありき」ではなく、白紙の状態から調査研究を進めるため、委員は各部から推薦を受け庁議にて決定した。
- ・今後は月2回程度の会議を開催し、合併の是非を判断するための材料を整理していく。

### 3. 合併研究の必要性について(事務局提案)

- ・地方分権(自己決定・自己責任、職員能力の向上)、構造改革(国と地方の借入金693兆円、交付税の削減)、少子高齢化(23年後には日本の人口は598万人減)など社会経済システムが変化するなかで、自治体の変化は必然である。
- ・自治体の変化として、合併は有効なのか、「市町村合併は選択肢の一つ」としての議論が必要。

### 4. 研究プロジェクトの目的と調査研究内容について(事務局提案)

- ・研究プロジェクトの目的は、市民が合併について十分な情報を共有でき、なおかつ自主的に判断できることを主眼において、合併の是非について、白紙の状態から個別具体的調査・研究を行う。
- ・調査研究内容
  - 第1ステージ(道が示した合併パターンによる富良野沿線5市町村の行政内容状況比較)
  - 第2ステージ(合併しなかった場合の状況予測)
  - 第3ステージ(合併した場合のメリット・デメリット)
  - 第4ステージ(将来の自治体のあるべき姿は何か? 考察)



[図を拡大して見る \(約19KB\)](#)

### 5. 研究プロジェクト会議の進め方と合併問題に関する各委員の意見

- ・研究プロジェクト会議は原則勤務時間内に開催し、会議が長引いた場合は超過勤務扱いとしたほうが良い。
- ・合併は将来の自治体のあり方がどうなのか議論しなければならない、本腰を入れなければならない。
- ・片手間でできる課題でもない、スタッフ体制の強化も必要なのでは。
- ・合併問題は様々な意見があり、市民の立場に立った合併論議を進めていくべき。
- ・十分な議論もしないで、報告書をまとめても意味がない。
- ・言いっぱなしの議論ではなく、それぞれが自分の意見を言える会議としていただきたい。
- ・市町村合併は、国から高圧的に押し付けている気がする。また、庁内の検討組織の設置も遅い。
- ・債務は一般会計だけではなく、特別会計も含めないと全貌が明らかにならない。
- ・かなりボリュームのある作業になると思うが、情報を市民に提供する責務がある。
- ・危機意識を持って、気運作りの場になればよい。
- ・独立した国をつくる意識で論議を深めていく必要がある。
- ・市民が判断できる情報をどのように出すか検討する必要である。
- ・行政と市民との役割分担の明確化など、どういった自治体を目指すのか議論が必要。
- ・次回の研究プロジェクト会議において、今後の会議の進め方や合併論議に関する意見交換をざっくばらんに討論願いたい。

### 6. 第1ステージの調査研究作業について

市民の立場に立って、市民が身近に感じる行政サービスや使用料、公共料金や補助金などの項目を選定し、別紙様式にて富良野圏域5市町村の行政内容状況を次回までに示す。

【例えば】

- ・総務部門 職員体制・賃金、市民税、法人税、固定資産税、国保税、議会、広聴活動
- ・市民部門 窓口手数料、昼休み対応、ゴミ処理手数料・分別・収集方法、環境政策
- ・保福部門 保育料、介護保険料、介護サービス、各種検診、手当等、保健・医療・福祉・保育施設の状況、

- ・経済部門 認定制度、資金利子助成、農作物の出荷状況、農業生産基盤整備状況、商業の概況、観光施設
  - ・建設部門 上下水道料金、道路・公園・上下水道の整備状況、都市計画の状況、地籍調査
  - ・教育部門 教育・文化・スポーツ施設の整備状況、団体への補助金、公民館講座、
- など…各委員さんが独自に項目の洗い出しをし、5市町村のデータ収集をお願いします。

#### 7. 第2回庁内合併研究プロジェクトの開催について

- ・日 時 : 平成14年9月26日(木)13時~
- ・場 所 : 議会委員会室
- ・協議内容 : ・今後の研究プロジェクトの進め方について
- ・合併論議に関する意見交換について
  - ・将来の自治体のあり方について
  - ・行政内容状況分析における情報の提供内容について

[戻る](#)